

ネクストプログラムを習得するメリットは？

1 幅広い知識を得られる
主専攻以外の関心のある分野を体系的に学ぶことができます

2 主専攻の学習を補うことができる
学部・学科の到達目標を達成する手助けになります

3 就職活動に活用することができる
幅広い知識と多様な経験をアピールすることができます



ネクストプログラムの詳細は、[香川大学ホームページへ](#)

お問い合わせ先

■ 教育・学生支援部 修学支援課 ■

TEL: (087) 832-1365

危機管理学×数理・データサイエンス・AI教育特別プログラム

DRIイノベーター養成プログラム (Iコース) は、文部科学省から「数理・データサイエンス・AI教育プログラム認定制度 (応用基礎レベル)」として認定されていますが、本プログラムはその上位プログラムとして、Iコースの修了者 (見込みを含む) を対象に、ワンランク上のデータサイエンティストの育成を目指します。

ワンランク上のデータサイエンティスト

DRIイノベーター養成プログラム (Iコース) の上位プログラム

DRIイノベーター養成プログラム (Iコース) の修了 (修了見込みを含む) が参加登録の申請要件となります。

※創造工学部創造工学科の造形・メディアデザインコース、防災・危機管理コース、情報システム・セキュリティコース及び人工知能・通信ネットワークコース学生については、DRIイノベーター養成プログラム (Iコース) の修了見込み者として取り扱います。

危機管理学を学ぶ

DRIイノベーター養成プログラム (Iコース) のコース科目である「知プラe科目 データサイエンスを活用した防災・危機管理」、「知プラe科目 レジリエントな社会の構築とコンピューターシミュレーション」、「知プラe科目 災害とデータサイエンス」の3科目を履修します。

課題演習

課題演習では、高水準汎用プログラミング言語であるPython (パイソン) を用いて、ダミーデータではなく、危機管理関係の実データを処理することによって、即戦力となる実践的で効率的なデータ分析能力を身につけることができます。



プログラムの流れ

参加要件: DRIイノベーター養成プログラム (Iコース) を修了

危機管理に関する必修科目 (知プラe科目・3科目) を受講

※本プログラムに参加する前に修得した単位も修了要件に含めることができます。

必修科目「危機管理学×数理・データサイエンス・AI教育特別プログラム課題演習」を受講

プログラム参加者の声

グローバル人材育成プログラム (英語コース)

「世界に羽ばたく人材となる」

薬師寺 宏行 さん/経済学部4年



この留学プログラムで得られるものは単に英語上達や異文化への接触だけではありません。参加者の姿勢次第ではその先に真に輝く学びがあります。多様な文化的背景を持つ友人らに囲まれて過ごす1年間は非常に刺激的ですが、顔を赤らめて俯いて暮らしてはあつという間。意欲的に動いてこそ、それに応じて新たな視点や広い視野を持てるようになるのです。これは一生涯の宝です。紙とペンでは得られない、血肉となる実体験がそこにあります。あなたはそこで、どのような1年間を過ごしますか？

グローバル人材育成プログラム (中国語コース)

「海外で新しい日常を」

桧垣 映里 さん/経済学部3年



このプログラムは2年間中国語を学んだあと、1年間の留学に行くことができます。中国語学習は、皆スタートラインは同じなので、自分の努力次第でレベルを向上できます。また、中国語の基礎からHSK 4級合格まで、先生方が親身になってサポートして下さります。私はこの留学期間中に、中国語を使って、人との関わりを通じて新たな価値観に触れ、自分自身が大きくレベルアップするのを日々実感できています。社会にでると、長期の海外滞在を体験することは難しいです。だからこそ今しかできない経験に、ぜひ皆さんも一歩踏み出して挑戦してみてください！

防災士養成プログラム

「防災を通して自分自身も成長」

内藤 千晴 さん/創造工学部3年



近年、大規模災害による被害が心配されていますが、このプログラムでは、座学と実習を通して災害や防災の知識を身に付けることができます。座学と聞くと大変そうだと感じるかもしれませんが、講師の方が教えてくださる内容はどれも興味深く、大変さよりも面白さが上回ると感じます！また、座学で学んだ知識は実習でも役に立ちます。私は、ボランティアで被災地に行った時に、知識を現地で生かすことで身についた実感を得ると共に、地域の方の役に立てる嬉しさを感じることができました。学びは必ず自身の力になると思いますので、興味がある方はぜひ参加してみてください！

ヒューマニティーズ (人文学) プログラム

「理系の学生もぜひ参加してください」

皆川 真優 さん/農学部2年



私は世界の文化・民族について興味があり、どの学部にも所属していても参加できることに魅力を感じたのがプログラムに登録したきっかけです。履修モデルの中から地域研究モデルを選択し、大勢の香川大学の学生・教職員の方にアンケート調査を行ったことで、正確に質問の意図を理解して回答してもらうことの大変さを実感しました。また、論文の探し方や発表資料の作成方法なども学ぶことができ、卒業研究の手法や発表の参考になります。研究を通してテーマの対象により詳しくなれるという点も本プログラムの特徴だと思います。文系の学生はもちろん、理系の学生もぜひ参加してみてください。

DRIイノベーター養成プログラム

「ここでしか得られない自信と成長」

垂水 遥菜 さん/経済学部3年



このプログラムを通じて、社会で役立つ能力を多く身につけることができたという実感を強く持っています。他学部の学生との意見交換や、複数の教員の前での発表など、他では得られない多彩な成長の機会を得られました。私は以前、アイデアを生み出す才能が自分にはないと考えていましたが、このプログラムを通じて、そのコツやプロセスを学び、実践することで自信を深めることができました。大学4年間で様々な挑戦に取り組み、自己成長を遂げたい方には、ぜひこのプログラムへの参加をお勧めします。

プログラム担当者からのメッセージ

危機管理学×数理・データサイエンス・AI教育特別プログラム

「実データで学ぶAIの基礎と実践」

最近ではChatGPTなどの生成AIが広く知られ、AIを身近に感じられるようになったと思います。AIを利用する一方で、その仕組みを考えたことはありますか？ AIはどうやって画像を生成したり、画像から人物などを検出したりしているのでしょうか。その仕組みを知ることで、より効果的にAIを活用できるようになります。本プログラムでは、実データを用いて、モデルの構築から性能評価までの全工程を学ぶことができます。プログラミング初心者から経験者まで誰でも参加可能ですので、ぜひこの機会に参加してみてください。

NEXT PROGRAM